

第1回 がんのリハビリテーション懇話会 開催のご案内と演題募集

開催趣旨：がん治療技術の向上とともに生命予後が改善し、患者さんのQOL向上が期待されるようになってきています。QOLやADLの改善のためにはリハビリテーションは不可欠のものであります。しかしがんのリハは歴史の浅いものであり、治療の適応や治療内容など標準的なものは確立されていないのが現状であり、医療現場で個別に判断されているものと推察されます。さらにそのエビデンス形成のために必要なディスカッションの機会は十分とはいえません。

本研究会は、「厚生労働科学研究費補助金（第3次対がん総合戦略研究事業）がんのリハビリテーションガイドライン作成のためのシステム構築に関する研究」の一環として、がんのリハの普及と今後の臨床や研究の質の向上を目指した意見交換の場を提供する目的で企画されました。がんのリハビリテーションに興味をもたれているすべての医療職の方を対象としています。多数の方のご参加をお待ちしております。

開催日時：2012年1月14日(土) 13:00～18:30

会場：大阪医科大学

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2-7 Tel 072-683-1221 (代表)

JR東海道本線(JR京都線)「高槻」駅下車南口より徒歩8分、阪急京都線「高槻市」駅下車1番出口よりすぐ

対象：がんのリハビリテーションに興味のある医療職の方すべて

参加費：無料(事前申込み不要)

プログラム

基調講演(13:00～13:50)

演題 「がんのリハビリテーションの現状と今後の動向」

講師：辻 哲也(慶應義塾大学医学部腫瘍センターリハビリテーション部門部門長)

一般演題(13:50～14:50) 下記により公募します

特別講演(15:00～16:00)

演題 「骨転移の治療とリハビリテーションのポイント(仮題)」

講師：片桐 浩久(静岡県立静岡がんセンター整形外科部長)

シンポジウム(16:00～17:30)

テーマ 「がんの骨転移におけるリハビリテーション」

抄録募集：一般演題の抄録を応募しております。10月末日までに「演題名」「所属」「職種」「主演者」「抄録(600字程度)」を明記のうえ、下記連絡先までメールでご連絡ください。

主催：がんのリハビリテーションブランドビジョン作成ワーキンググループ

厚生労働科学研究費補助金（第3次対がん総合戦略研究事業）がんのリハビリテーションガイドライン作成のためのシステム構築に関する研究 研究班

代 表：辻 哲也（研究代表者，慶應義塾大学医学部腫瘍センターリハビリテーション部門）

幹 事：宮越 浩一（亀田総合病院 リハビリテーション科）

田沼 明（静岡県立静岡がんセンター リハビリテーション科）

事務局（問合せ・抄録送付先）

亀田総合病院リハビリテーション科 宮越 浩一

〒296-8602 千葉県鴨川市東町 929

Tel 04-7092-2211 E-mail: km-reha@kameda.jp